

オラクル・フィナンシャル・サービス カスタマー・スクリーニング

ORACLE® Financial Services

オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングを使うと、効果的に、そして効率よく顧客をスクリーニングすることができます。そして、賄賂防止、汚職防止、輸出規制、またその他の法的規制や、現在のマネーロンダリング対策やテロ対策の法律などにきちんと対応できます。オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、オラクル・フィナンシャル・サービス・アナリティカル・アプリケーションのためのオラクル・エンタープライズ・データ・クオリティを基に作られているため、スクリーニングの前に顧客データを最適化するクラス最高峰のテクノロジーを利用しています。このため、誤った判定や不必要なレビュー作業を最小限に減らしながら、マーケット最高の正確なスクリーニングを実現できるのです。これにより、オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングを選んだ組織は、低い運用コストで、非常に高いレベルの正確なスクリーニングを達成することが可能になります。

主な利点

- 誤った判定を減らし、高度な脅威検知を提供します
- オープンで透明性のある設定を通して顧客を管理します
- 豊富なデータクオリティ機能を搭載して「難しいデータ」の扱いを容易にし、スクリーニング前にデータを最適化します
- リスクをスコアリングし優先度を付けることで、リソースを最適に配備することを可能にします
- 統合されたケースマネジメントとレポートツールで、監査とコンプライアンス実演を簡単にします
- 包括的な監査追跡とケースストーリーが、ベストプラクティスの証拠を提供します
- 企業や規制に合ったウォッチリスト、適合ルール、および配備オプションを提供します

企業コンプライアンス: 移り変わる環境

金融機関は、厳しくなり続けるマネーロンダリング対策(AML)、テロ対策金融(CTF)、そして顧客確認(KYC)などの規制に対応しなければなりません。同じように、さまざまな産業も今、米国愛国者法、海外腐敗行為防止法(FCPA)、輸出管理規制(EARs)、イギリスの犯罪収益没収法(POCA)、賄賂防止や汚職防止の国際法やその他国際法などの法律を守らなければなりません。こういった法律には、多くのスクリーニングアプリケーションでは簡単に対応できないような、特有の条件があります。

オラクルの強み

オラクルのアプリケーションであるオラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、クラス最高のカスタマー・スクリーニングを提供することで、組織がコスト効率化を図りながら、複雑になり続ける国内および国外の法律に従う手助けをします。オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、最大規模の金融機関の要求に応えると同時に、オラクル・エンタープライズ・データ・クオリティのプラットフォームの複雑なマッチングおよびデータ管理機能を利用して、他にはない正確さと効率性を提供します。

正確なデータに基づいてスクリーニングを行うことで、制裁処置、輸出入禁止国、重要な公的地位を有する者(PEPs)、その他のリスク要因を見つけるスクリーニングを行うときに、誤った判定の数は少なく、効果的な保護を提供します。誤った判定の数が少ないということは、コンプライアンスに従うコストを大幅に減らし、本物の脅威を見つけるための資源が間違ったところで使われることを防ぎます。

オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、組織のリスク選好度に合っ

た調整を行ったソリューションを提供します。こうすることで、リスクを軽減しながらコンプライアンス担当チームが最大限に効率よく規制業務に対応できる、コンプライアンスに従ったスクリーニングが可能になるのです。

企業に合わせた規模

- 複数の表記法や言語で、グローバルなスクリーニングをサポートします
- スクリーニングの方針や設定について中心となるガバナンスは維持しながら、ローカルにスクリーニングのルールをカスタマイズすることができます
- データマネジメントを集中させ、あらかじめ設定されたスクリーニングのひな型を容易することで、運用までにかかる時間を短縮します
- 輸出入禁止の国や法律のスクリーニングを単純化するために、同名や地理参照データを簡単に搭載することができます
- マルチテナントのソリューションが、スクリーニングの集中化や地域化を可能にします

主な特徴

- 一度にリアルタイムのスクリーニング
- 高度なデータ準備技術
- 450以上の標準適合ルールを持つ高度な適合アルゴリズム
- コンプライアンス調査に合わせたカスタマイズ可能なワークフロー
- ケースマネジメントに公開されるリスクおよび適合のスコアリング
- HMT、OFAC、EU、UN、アキュイティ、ダウ・ジョーンズ、独自のブラックリスト、ワールド・チェックなど、複数のリストデータソースをサポート
- プラグインの言語パックとローカライズで複数の表記法をサポート
- 名前や地理的参照データなどの国別パックのオプション
- リアルタイムスクリーニングのユーザー画面とケースマネジメントの一体化
- 適合ルールの設定の変更を追跡・報告する機能
- 運営データヘッドリダウン方式のアクセスを使ったコンプライアンスおよびマネジメント報告

オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、ブラックボックスのようなソリューションとは異なり、設定可能な適合ルール、リスクスコア、カスタマイズ可能なワークフローオプションが目に見えるので、企業はどのようにスクリーニングの性能を最適化するかをよく理解しながら管理できます。包括的なケースマネジメントでは、評価プロセスを簡潔にし、適合可能性の詳細な追跡記録が提供されます。これにより、企業に対してリスク要因となりうる個人やエンティティをすぐさま識別し、コンプライアンス評価や報告プロセスを効率よく管理することが可能になります。

オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングのマルチテナント機能では、異なる適合ルールやウオッチリストを使うことで、複数の国や複数の業種の顧客データを簡単にスクリーニングすることができます。これらすべてが、権限ベースのアクセス制限を使うことで、秘密を守りながら、しかもソフトウェアのインストールは1回で、できるのです。このソリューションは、次の点に対応することで、組織それぞれ特有のニーズを反映するように調整できます。

- 制裁、PEPs、または他のハイリスク要因など、複数のリスクタイプに対するスクリーニング
- 組織の形、規模、地理的拠点の変更
- スクリーニングの頻度の調整
- 変わり続ける規制要件

重要な差別化要因

リスクの優先順位をつける

あらゆるリスクの可能性を素早く減らすためには、コンプライアンス担当チームが、最大リスクとされる適合結果を素早く識別することがとても重要になります。これにより、組織は緊急の調査を開始し、必要に応じて改善策を講じることが可能になります。オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、リスクスコアと適合スコアを割り当て、もたらされた驚異と、その適合正確性についての自信の度合いを示します。スコア付けをすることで、自信が低いもの、あるいはリスクが低いものは素早く、簡単に解決済みにし、作業量を最小限に減らします。こうすることで、各ケースを評価する担当者は、最も緊急性の高い警告に力を注ぐことができます。

正確性を高める

質の低い顧客データやウオッチリストデータでは、誤った判定が多くなり、正確にリスク要因を見つけることができず、結果としてコンプライアンスに従えないというリスクを負う可能性があります。オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、タイプミスを見つけて修正、さらに名前や日付の別の書き方、スペルミス、移転、欄違いの名前や国データなどを、スクリーニングする前に見つけるなどの、高度なデータ準備技術を提供しています。このようにして目的に合ったデータが作られているオラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングの高度な適合アルゴリズムには、さらに、配置時間を減らし効果を最大限にするための450を超える標準適合ルールが含まれています。

リストデータの柔軟性

オラクル・フィナンシャル・サービスの『カスタマー・スクリーニング』は、米国財務省外国資産管理局 (OFAC)、イギリス大蔵省、欧州連合 (EU)、そして国際連合 (UN) などを含む、全ての主要な国際制裁リストからデータを受け取るようにあらかじめ設定されています。さらに、アキュ

イティ、ダウ・ジョーンズ、ワールド・チェックなどの、主要な商業制裁やPEPRリストの提供者とつながる特設機能も含まれています。さらに、プライベートリスト画面から、社内独自のブラックリストについても簡単にスクリーニングできます。

リアルタイムのスクリーニング

オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、新規の顧客があるとき、あるいはその場その場で、フロントオフィスのスタッフがスクリーニングを行うことを可能にします。独自のフロントエンドのアプリケーションを使う場合でも、オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングが提供するリアルタイムのスクリーニング画面を使う場合でも、各事業部は、複雑で長期にわたる統合プロジェクトを始める必要なしに、顧客のデータエントリーを自分たちに合わせたプロセスで素早く実行することができます。

ベストプラクティスの共有

オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングの設定管理機能を使うと、組織全体で適合ルールを管理、監査、そして共有することが簡単にできるようになります。リスク特性分析をするためのスクリーニング設定がシンプルに報告されるので、監査が行いやすくなります。スクリーニング設定への変更は監査ファイルに保持されるので、規制当局に対するデューディリジェンスを実践しやすくなり、またより確実に組織全体で一貫したスクリーニング方針を使用することができます。

素早い配備

スクリーニングソリューションをどれにするか決めたら、素早く、そして安全に保護することがとても重要です。条件があまり複雑でないお客さまには、オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングの標準設定と標準画面のオプションを提供することで、スクリーニングを実施に行く前の配備にかかる時間と関連コストを最小限に抑えます。

正確性とスピードのある報告書

オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、豊富なコンプライアンスと、ドリルダウンで詳細なデータにまでアクセスできるマネジメントの報告書を提供しています。また、社内や社外に特有の条件を満たす報告書を作るオプションもあります。コンプライアンスマネジャーは、サービスレベル契約と業務目標が達成できるように、ケースアクティビティをモニタリングしてケース評価の作業量をリアルタイムで知り、未解決の重要なケースについてメール通知を設定し、必要であれば他のケース担当者にレビューするように再割り当てをすることができます。

「将来にわたって使える」コンプライアンスのための投資

オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングは、金融犯罪およびコンプライアンス管理のためのオラクル・フィナンシャル・サービス・アナリティカル・アプリケーション (OFSAA) のなかで運用されます。OFSAAは、金融サービス業界特有のニーズに対応した、初の総合的なアプリケーションセットです。このシリーズは「アンチ・マネー・ロンダリング」、「フロード」、「ノウ・ユア・カスタマー」、「トレーディング・アンド・ブローカー・コンプライアンス」という、オラクル・フィナンシャル・サービスによる、クラス最高のリスクおよびコンプライアンスの行動検知アプリケーションで構成されています。金融犯罪およびコンプライアンス管理のためのOFSAAは、安定したデータモデルと統合的なダッシュボードの機能を利用する、エンド・ツー・エンドのアプリケーションを提供し、会社全体の金融犯罪やコンプライアンスに関わるすべてのアクティビティを、ひとつの透明性の高い相対的なビューで見せることができます。

オラクル・フィナンシャル・サービスは、コンプライアンス違反のリスクやコンプライアンス全般のコストを高めるような、業務の非効率性を見つける手助けをします。

複数のアプリケーションを統合したオラクル・フィナンシャル・サービス・フィナンシャル・クライム・アンド・コンプライアンス一式は、規制当局が今後出すコンプライアンス要求にも対応しつつ、金融機関が今日の戦略的リスクやコンプライアンス問題に対処するお手伝いをします。将来のリスクやコンプライアンスのイニシアチブを見つける戦略を確立することで、金融機関は既存のビジネス、機能やテクノロジーの構成要素などを利用しながら、ビジネスおよび規制条件の変化に対応することができます。そうすることで、データの一貫性と効率性を改善し、業績を伸ばし、生産までの時間を改善し、競争優位性を強めることができます。そして、これらすべてが、コンプライアンスの全体コストを抑えつつ可能になるのです。

オラクル・フィナンシャル・サービス・アナリティカル・アプリケーションについて

オラクル・フィナンシャル・サービス・アナリティカル・アプリケーションは、金融機関が積極的に「フィナンシャル・クライム（金融犯罪）」「コンプライアンス」「リスク」「トレジャリー（財務）」「フィナンシャル（資金管理）」「フロントオフィス」を管理するための最善の機能を提供します。これらのアプリケーションは、統合されたフィナンシャルサービスのデータモデル、分析計算、メタデータで動く「R」モデリングプラットフォーム、および業界をリードする「オラクル・ビジネス・インテリジェンス」プラットフォームからなる、広く入手可能な分析のためのインフラを基に作られています。





データモデルとインフラストラクチャーがひとつに統合されているため、企業全体にわたり、ビジネスユーザーが受け取る分析の“真実”はひとつとなります。このため、金融サービス機関は、自信を持って業績、ガバナンス、リスク、コンプライアンスを管理することが可能になります。データ、メタデータ、計算やビジネスルールが共有されることで、金融機関は経費をおさえながら今後のビジネスや規制の要求にも応えることができます。そして、統合されたプラットフォームは、金融機関が既存の投資を利用するのに役立つのです。

ORACLE®

お客さま窓口

オラクル・フィナンシャル・サービス・カスタマー・スクリーニングについてご質問がありましたら、oracle.com をご覧いただくか、+1.800.ORACLE1 までお電話ください。

オラクルとつながる

-  blogs.oracle.com/financialservices
-  facebook.com/oraclefs
-  twitter.com/oraclefs
-  oracle.com/financialservices

Integrated Cloud Applications & Platform Services

Copyright © 2017, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. This document is provided for information purposes only, and the contents hereof are subject to change without notice. This document is not warranted to be error-free, nor subject to any other warranties or conditions, whether expressed orally or implied in law, including implied warranties and conditions of merchantability or fitness for a particular purpose. We specifically disclaim any liability with respect to this document, and no contractual obligations are formed either directly or indirectly by this document. This document may not be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, for any purpose, without our prior written permission.

Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.

Intel and Intel Xeon are trademarks or registered trademarks of Intel Corporation. All SPARC trademarks are used under license and are trademarks or registered trademarks of SPARC International, Inc. AMD, Opteron, the AMD logo, and the AMD Opteron logo are trademarks or registered trademarks of Advanced Micro Devices. UNIX is a registered trademark of The Open Group. 0117



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment